

健診結果を 経営に 活かしている 企業は まだ少ない

241万人^{*}のビッグデータを持つ
ARMにしかできないソリューションがある。

※2017年9月末現在

現状ストレスチェック結果は組織単位のデータであるため、個人データとなる健診データとの分析はできないと諦めているお客様へご提案があります。

詳細は裏面をご覧ください 

健康経営推進における心(メンタル)と体(フィジカル)の関係について

従業員の生産性に大きく影響を与える心(メンタル)と体(フィジカル)の問題は完全には分けられません。既にお持ちのストレスチェック結果と健診結果の両データから自社にとって重要な課題を抽出し、最適なヘルスケア対策の実現が必要です。

『リアル健康経営(ウェルビーイング経営)の実現』

企業に未来基準の元気を

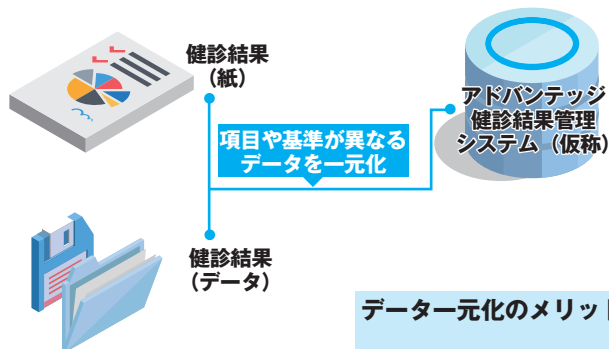
エンゲージメント向上 ▶ 従業員の生産性向上



健診結果データを一元化するサービスを提供(18年4月リリース予定) その後、フィジカル/メンタルのデータをクロス分析するサービスを提供予定

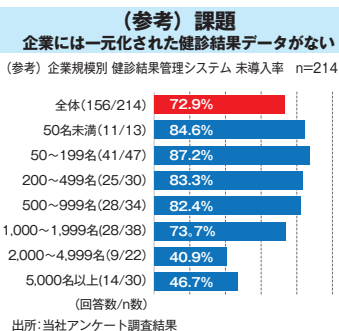
ソリューション①

「健診結果のデータ化サービス」 全社従業員の健康状態“見える化”を実現



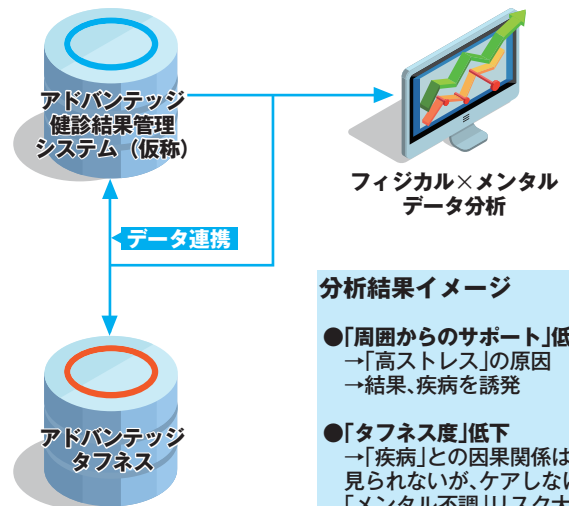
データ一元化のメリット(例)

- <従業員>
 - 経年での健康状態を把握
 - 健康管理への意識向上
 - 産業医にいつでも相談可
- <人事>
 - 事業所/職種別の健康課題を抽出し対策検討
 - 受診勧奨
 - データ管理工数の削減
- <産業医>
 - 過去の面談記録まで一元管理
 - 就業判定基準の明確化



ソリューション②

「ストレスチェック結果とのクロス分析サービス」 自社特有の課題の抽出と有効な打ち手をご提案



分析結果イメージ

- 「周囲からのサポート」低下
→「高ストレス」の原因
→結果、疾病を誘発
 - 「タフネス度」低下
→「疾病」との因果関係は見られないが、ケアしなければ「メンタル不調」リスク大
- 根本課題を特定し、課題を解決するためのソリューションに対策を絞る

健診結果のデータ化ならびにストレスチェック結果とのクロス分析により、新たな洞察を導き出すお手伝いをします。

企業に未来基準の元気を!



「株式会社アドバンテッジリスク マネジメント」は、メンタルヘルス関連サービスの専門機関として20年以上の歴史をもつ東証一部上場企業です。
国内トップシェアとなる241万人以上(2017年9月末現在)のサービス提供実績があります。

株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント 東京本社 / 大阪支店 / 名古屋支店 / 札幌営業所 / 仙台営業所 / 広島営業所 / 福岡営業所